

鬼小十郎まつり



10月5日、「第17回鬼小十郎まつり」が白石城本丸広場で開催され、全国各地から約8,000人が詰めかけました。

まつりは、鬼小十郎まつり実行委員会森建人会長と山田市市長による「火入れ式」でスタート。神流大町神楽継承会による神楽の披露や白石市消防団伝統階子乗り隊の演技、白石居合道会による真剣での居合、大鷹沢子ども太鼓による太鼓演奏などが披露されました。

また、市制施行70周年を記念して、仙台城跡を拠点に活動している「奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊」が参上！息の合った見事な演武で観客を魅了しました。

メインイベント「片倉軍vs真田軍決戦 大坂夏の陣〜道明寺の戦い〜」では、全国各地から集結したエキストラや片倉鉄砲隊、真田忍者隊、片倉弓隊など総勢約1200人が甲冑や忍者服を身にまとい熱演。二代目片倉小十郎を「鬼小十郎」として天下に名をとどろかせた道明寺の戦いが、大迫力で再現されました。

さらに、声優・ナレーターで白石市アンバサダーの森川智之さんが登場。市へ寄付金を届けてくれたほか、引き続き6期目となる白石市アンバサダーを務めていただくことをご快諾いただきました。

また、10月6日、後夜祭としてホワイトキユーブで「戦国BASARA」真田幸村役の声優・保志総一朗さんを迎え、トークライブを開催。名セリフの掛け合いや豪華賞品抽選会などが行われ、会場は多くのファンでにぎわいました。



1_大鷹沢子ども太鼓による演奏。迫力ある太鼓の音が本丸広場に響き渡りました 2_伝統階子乗りには仙台市から伊達木遣り会も参加。演技に花を添えました 3_伊達武将隊の参上！ 4_白石居合道会は真剣から繰り出される鋭い太刀筋を披露。市制施行70周年記念として、仙台藩志会玄武隊の皆さんも参加 5_道明寺の戦いの参加者全員で記念撮影 6_鬼小十郎まつり後夜祭には380人が来場。森川さん、保志さん、山田市市長のスペシャルトークで会場は大盛り上がりでした

